

民間企業への就職志望なら、「今からできる対策」で一歩リード！

就職筆記試験対策講座

〈基礎力養成〉

担当スクール **資格の大原**

試験概要

受験資格

—

資格取得の
サポートも充実！

特典受講制度

受講料を**50%**割引

※詳細はP14参照

募集要項

●申込期間は延長する場合がありますので、資格講座HP、POSTを随時確認してください。

コース名	開講時期	受講形態	申込期間 (期限日の15:00受付締切)	開講期間	受講料 ※教材費含む	
					新規申込	特典受講
基礎力養成 (23回)	6月	ハイブリッド ※	4/1(火)~5/27(火)	6/3(火)~12/23(火)	45,600円	22,800円

申込方法はP13へ

※ 講義により教室対面講義またはWebでの講義となります。詳細は講義日程をご確認ください。

資格講座ホームページ

申込・講義日程はこちら▶

講義日程を必ずご確認ください

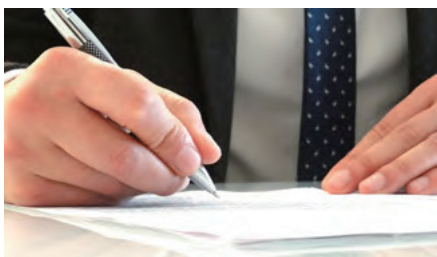


学習スケジュール(開講期間)

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			基礎力養成									

■就職筆記試験対策とは

就職活動では筆記試験と面接の両方を採用している企業が多くあります。筆記試験をクリアしないと面接に進めないケースも多く、筆記試験の対策をすることが内定取得の近道となります。就職筆記試験対策では多くの学生が苦手と感じている筆記試験、非言語分野(算数や中学の数学)を重点的に対策します。



■就職筆記試験対策

筆記試験を実施する企業の割合

マイナビ2023に
掲載している企業
の筆記・適性検査
実施割合

約**83%**
実施する

多くの民間企業の就職活動が 本格化する前(3年生の6月頃)に学習をスタートしましょう！

採用の選考ステップにおいては、企業と応募者のミスマッチをできるだけ減らすため、「適性検査」と呼ばれる共通テストを活用するケースがあります。これにより応募者は「企業文化への適性や、応募職種に対する素養がどの程度あるか」といった、通常の筆記試験や面接だけではわからない部分が問われます。単なる暗記で対策ができるものではないため、先の選考へ進むためには出題形式や解答方法について事前に学習・対策をしておく必要があります。



■適性検査で問われること

適性検査にはさまざまな種類があり、対面・オンライン問わず概ね以下のような内容が出題されます。

能力検査

主に「言語分野(国語)」「非言語分野(数学)」の2種類
言語分野▶読解力、作文力、文法力などが問われる。
非言語分野▶計算力、推論、確率など実務処理能力が問われる。

性格検査

日頃の行動や考え方は回答者の人柄について問われる。
「旅行するなら?1人 or みんなで」など、一問一答形式が多い。

就職筆記試験対策を受講するメリット

メリット
1

業界問わず多くの民間企業への
就職活動に役立つ

メリット
2

就職活動に直結した
知識を学べる

メリット
3

インターンシップから採用している企業もあり、
就職活動の選択肢が広がる